

2016年度第3四半期決算の概要

(2016年4月1日～2016年12月31日)

ご説明資料



“特殊”だけど“身近”な「特殊鋼」



山陽特殊製鋼株式会社



<http://www.sanyo-steel.co.jp>

目次

1. 2016年度第3四半期決算の概況

損益の概要

業績推移(四半期)

経常利益の変化要因(2015/4-12月期→2016/4-12月期、2016FY2Q→2016FY3Q)

セグメント別損益

セグメント別損益推移(四半期)

貸借対照表

D/Eの推移

(参考)設備投資・減価償却費の推移

2. 2016年度業績予想等

2016FY通期業績予想

2016FY配当予想

3. 参考資料

財務指標の推移

その他のトピックス

損益の概要

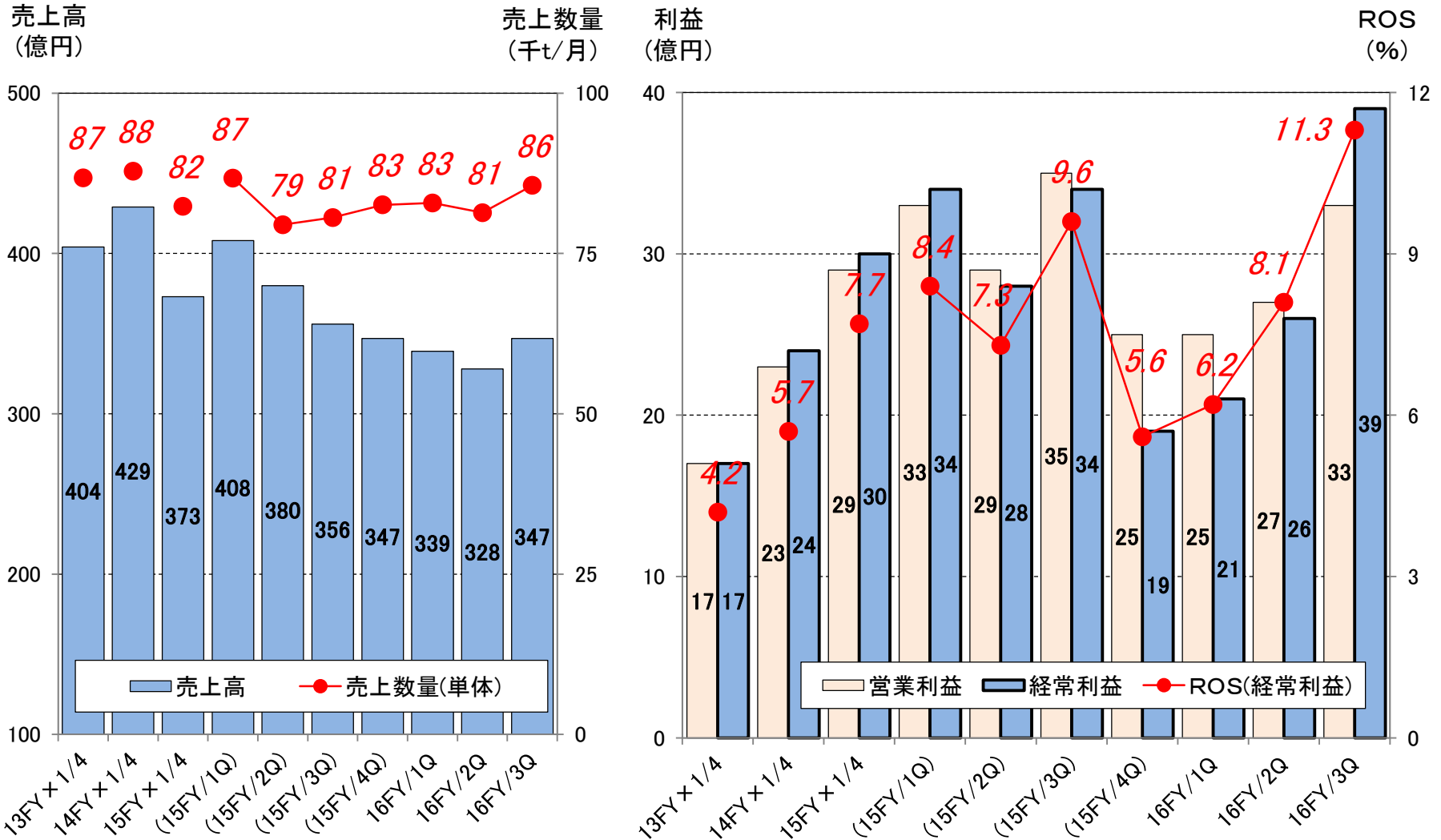
(単位:億円、%)

	2016/4-12月期 (A)		2015/4-12月期 (B)		対前年同期 (A)-(B)	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率
売上高	1,014	100.0	1,145	100.0	▲130	▲11.4
営業利益	85	8.4	97	8.4	▲11	▲11.7
経常利益	87	<i>ROS</i> 8.6	96	<i>ROS</i> 8.4	▲9	▲9.6
純利益(注1)	58	5.7	62	5.4	▲4	▲7.0
<i>ROE(%)</i> (注2)	6.7		7.2		-0.5	

(注1)親会社株主に帰属する四半期純利益

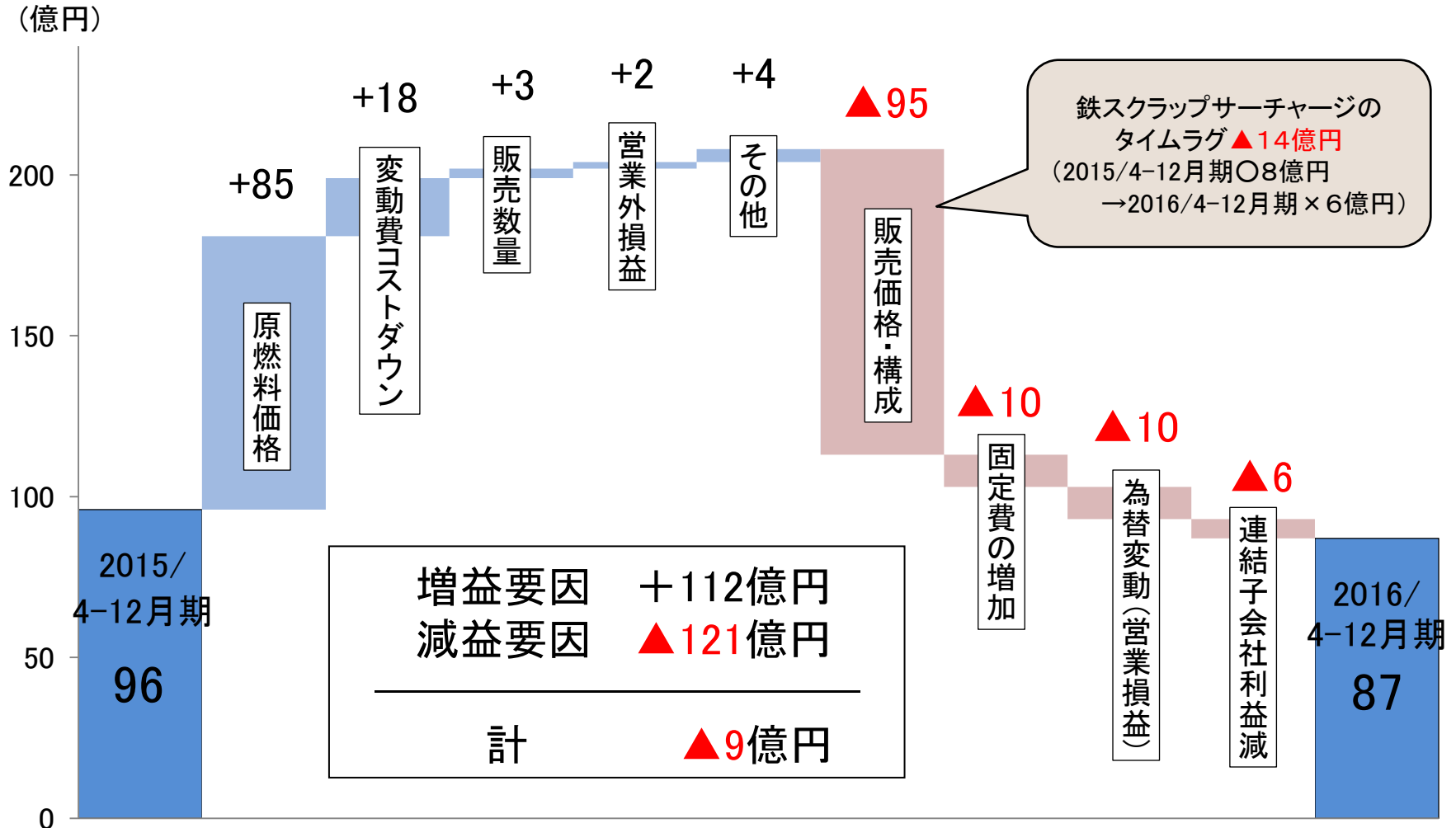
(注2)年換算している

業績推移(四半期)

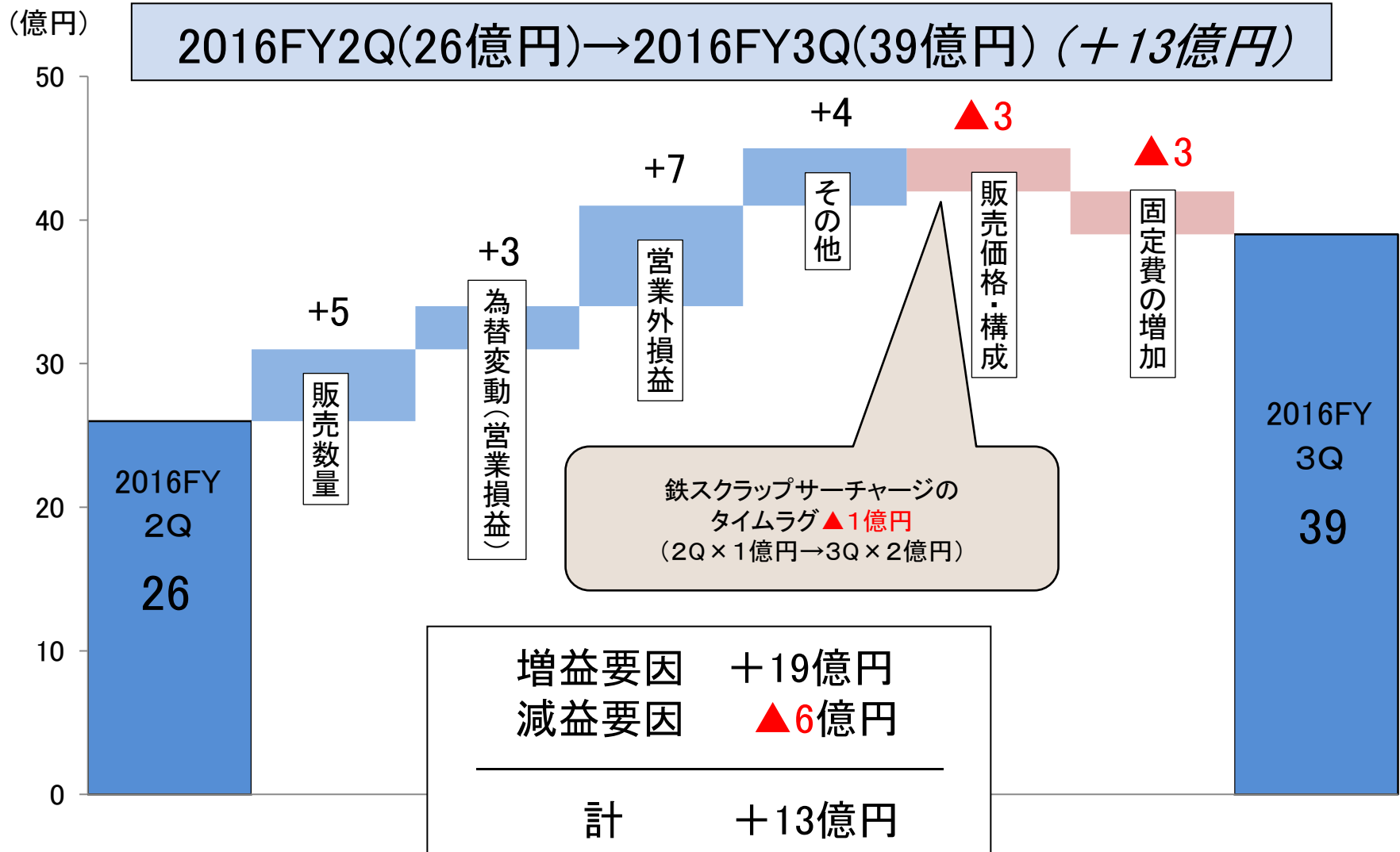


経常利益の変化要因

2015/4-12月期(96億円)→2016/4-12月期(87億円) (▲9億円)



経常利益の変化要因

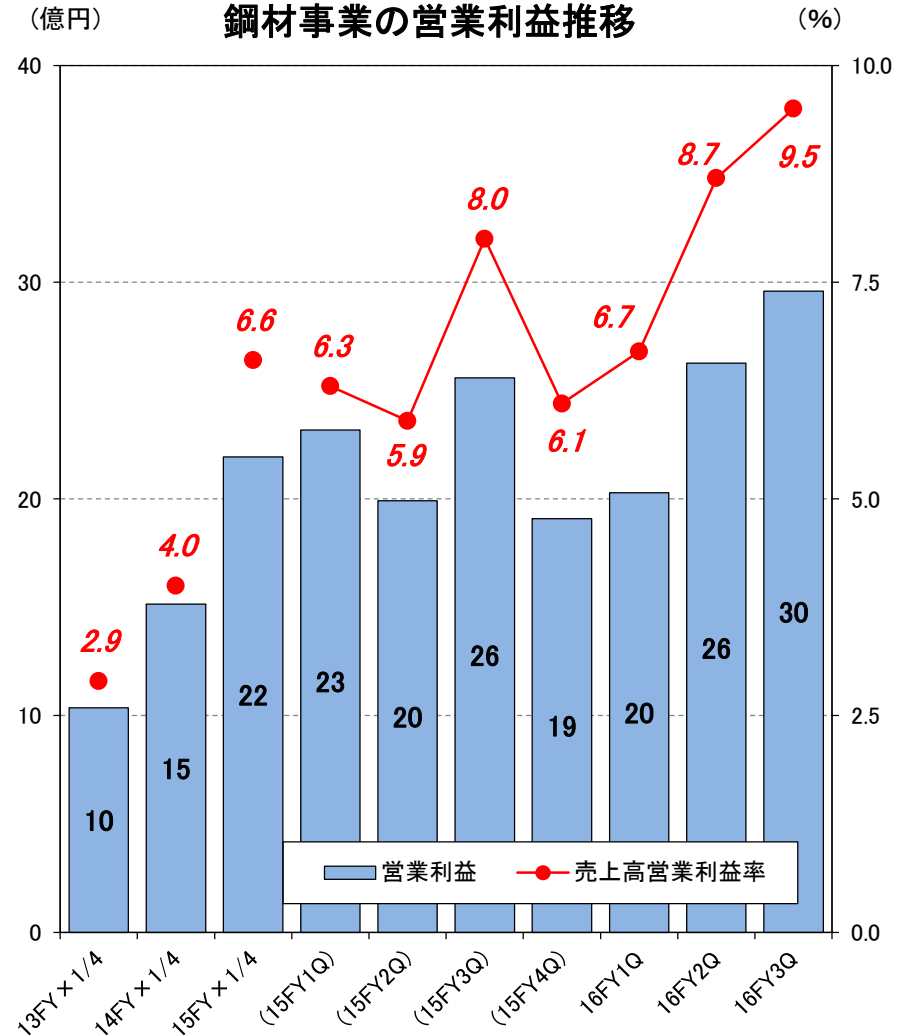
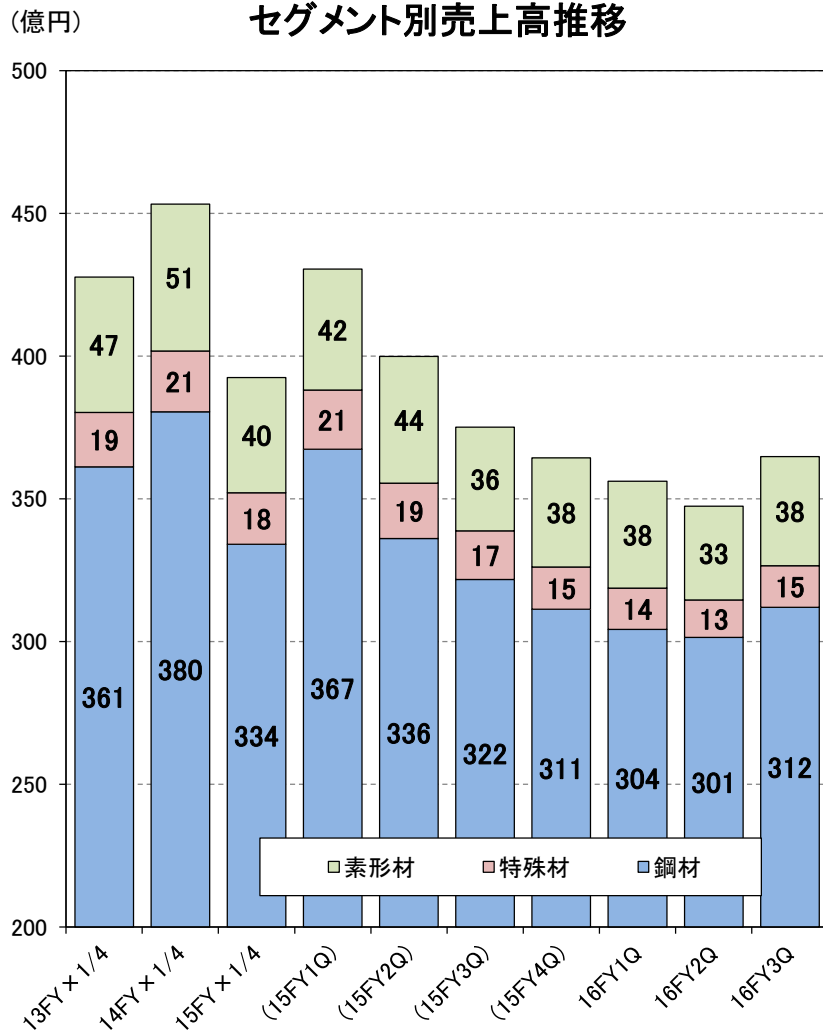


セグメント別損益

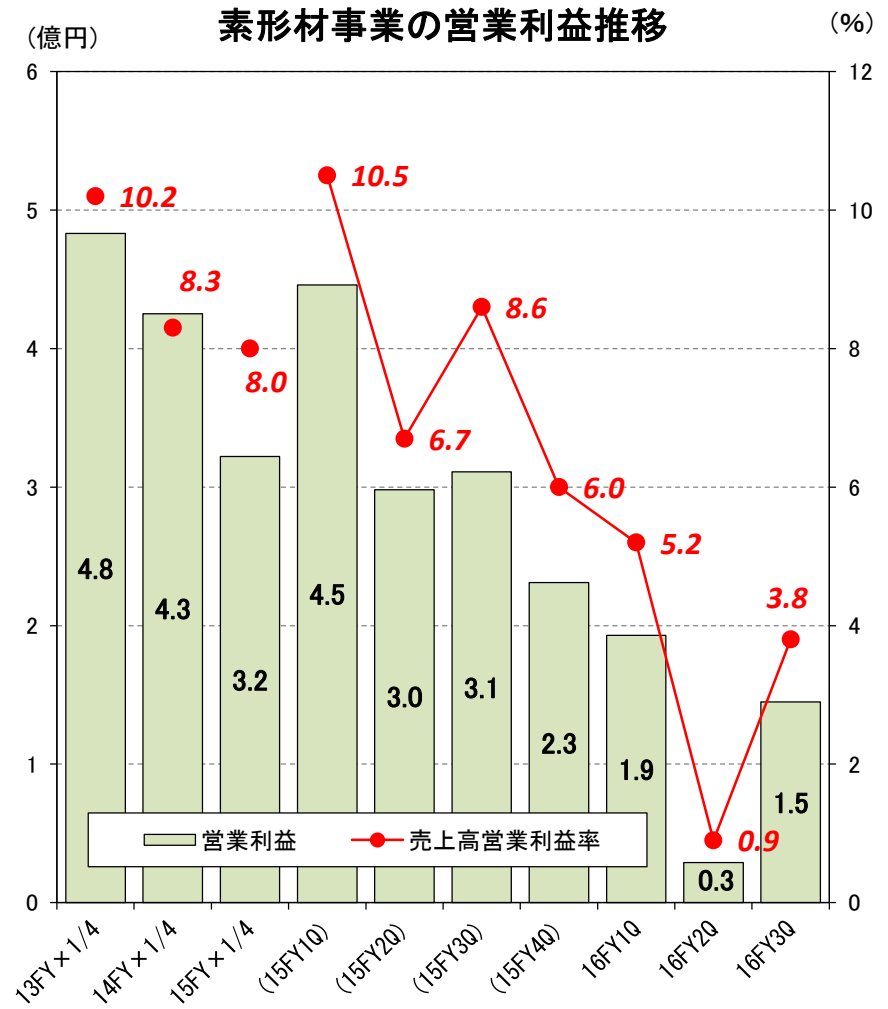
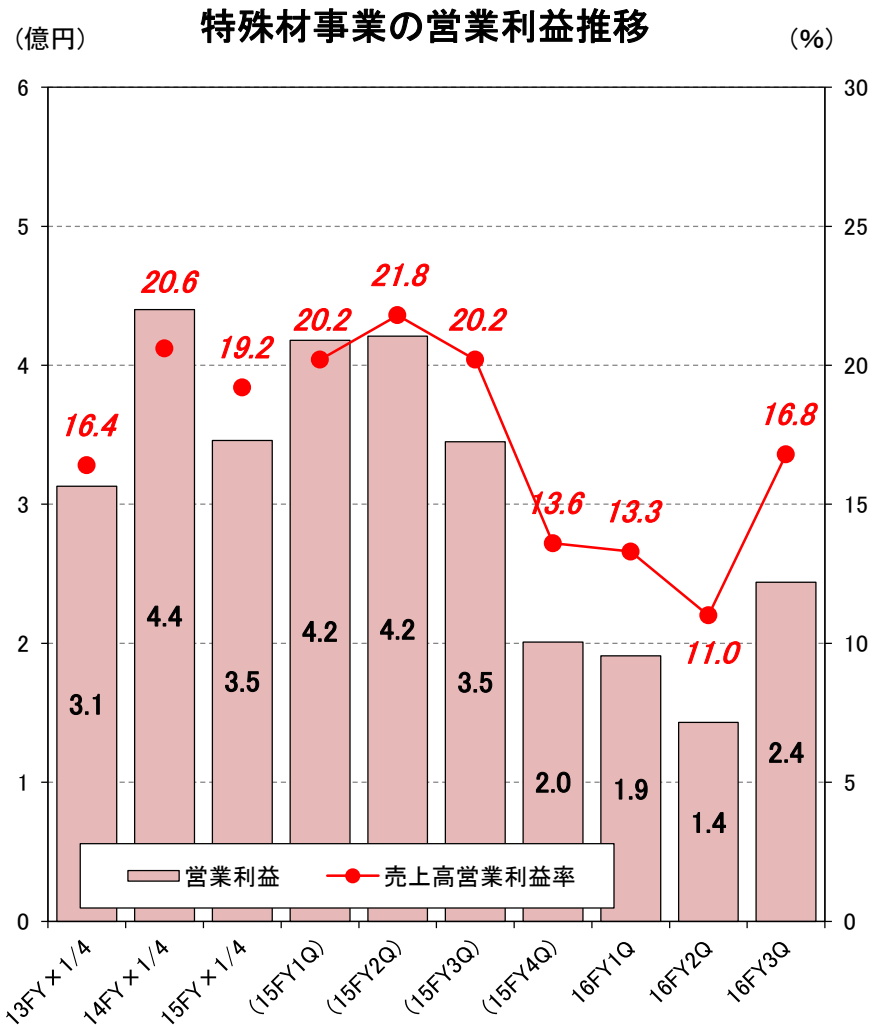
(単位: 億円、%)

	2016/4-12月期 (A)			2015/4-12月期 (B)			対前年同期 (A)-(B)		
	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率
鋼材	918	76	8.3	1,025	69	6.7	▲107	7	+1.6
特殊材	42	6	13.8	57	12	20.7	▲15	▲6	-6.9
素形材	109	4	3.4	123	11	8.6	▲14	▲7	-5.2
小計	1,068	86	8.0	1,205	91	7.6	▲137	▲5	+0.4
その他	12	0	2.7	11	0	2.1	1	0	+0.6
調整額	▲66	▲1	—	▲72	5	—	6	▲6	—
連結計	1,014	85	8.4	1,145	97	8.4	▲130	▲11	-0.0

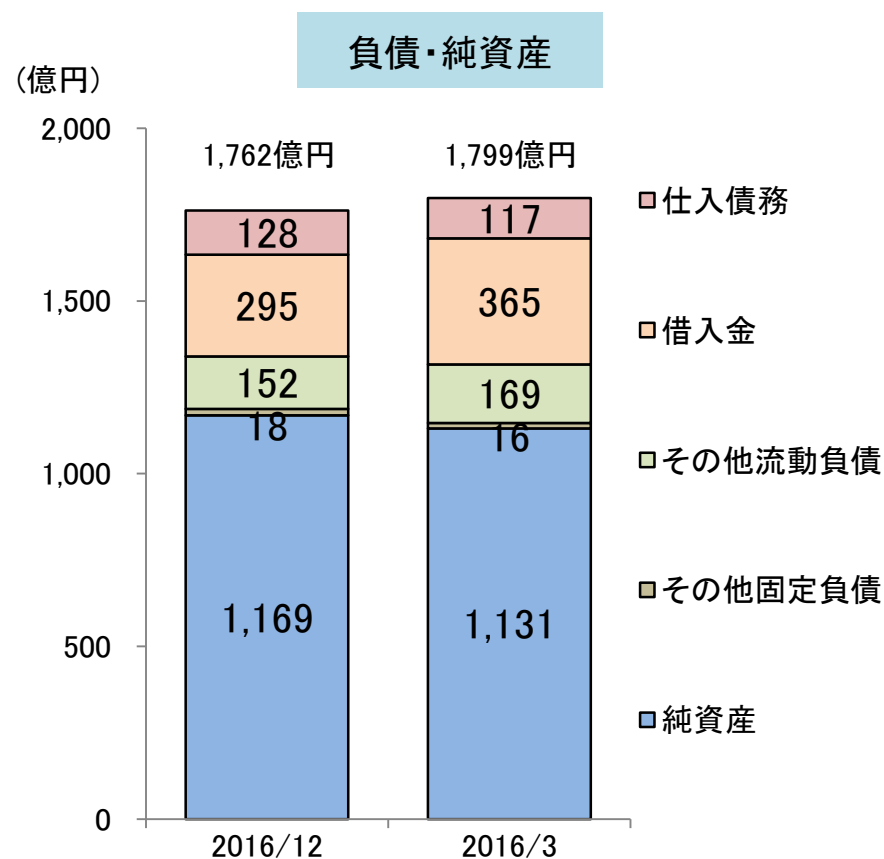
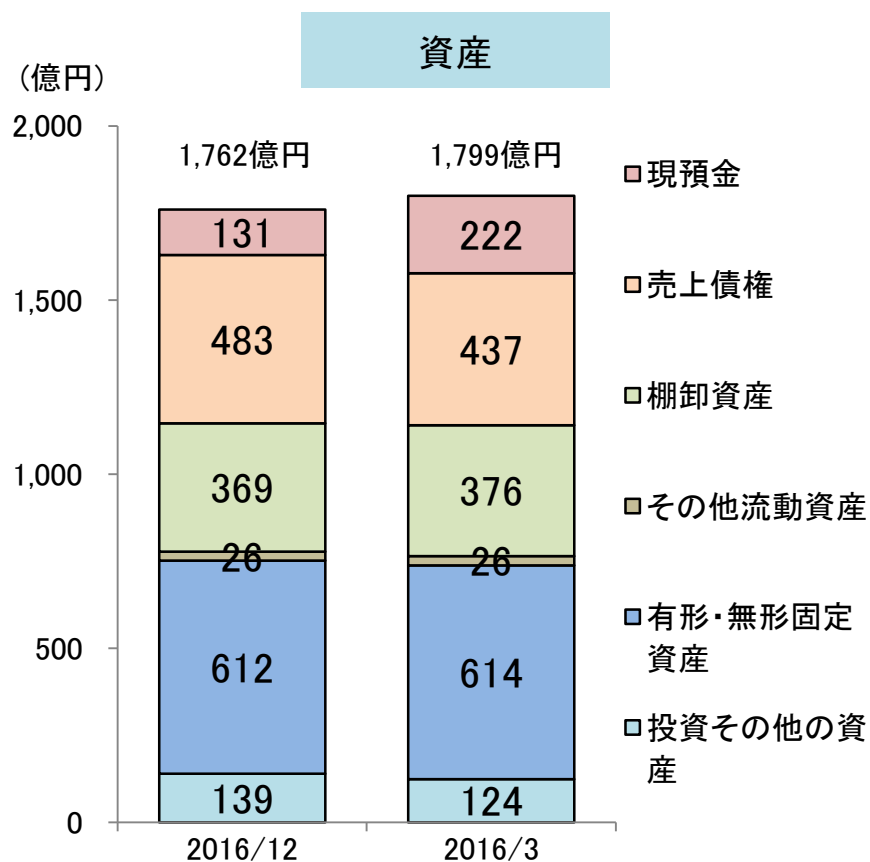
セグメント別損益推移(四半期)



セグメント別損益推移(四半期)



貸借対照表



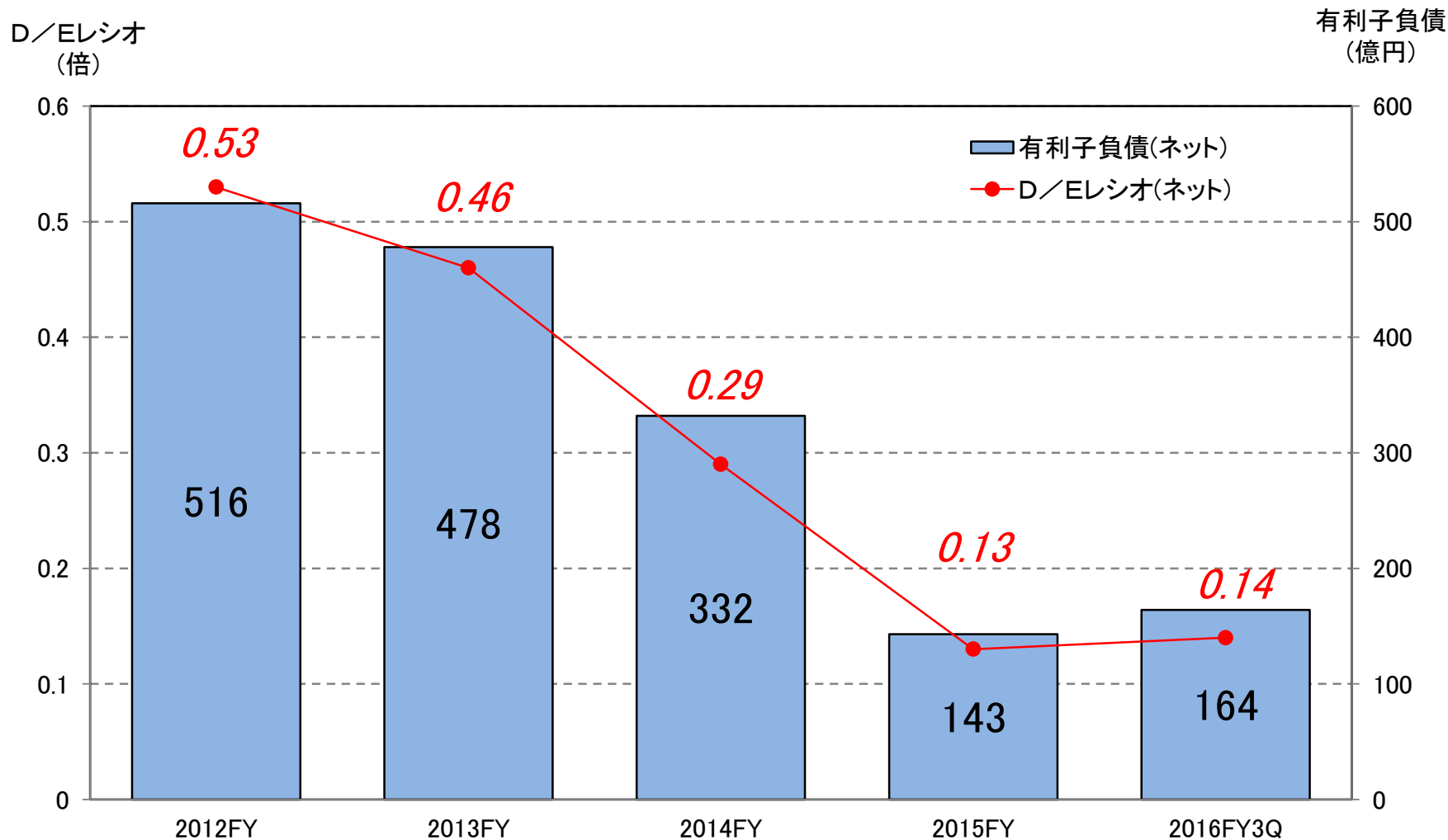
資産の主な増減 △37億円

現預金 △91億円：借入の返済、決算日銀行休日による影響(△25億円)など
 売上債権 +46億円：決算日銀行休日による影響など

負債・純資産の主な増減 △37億円

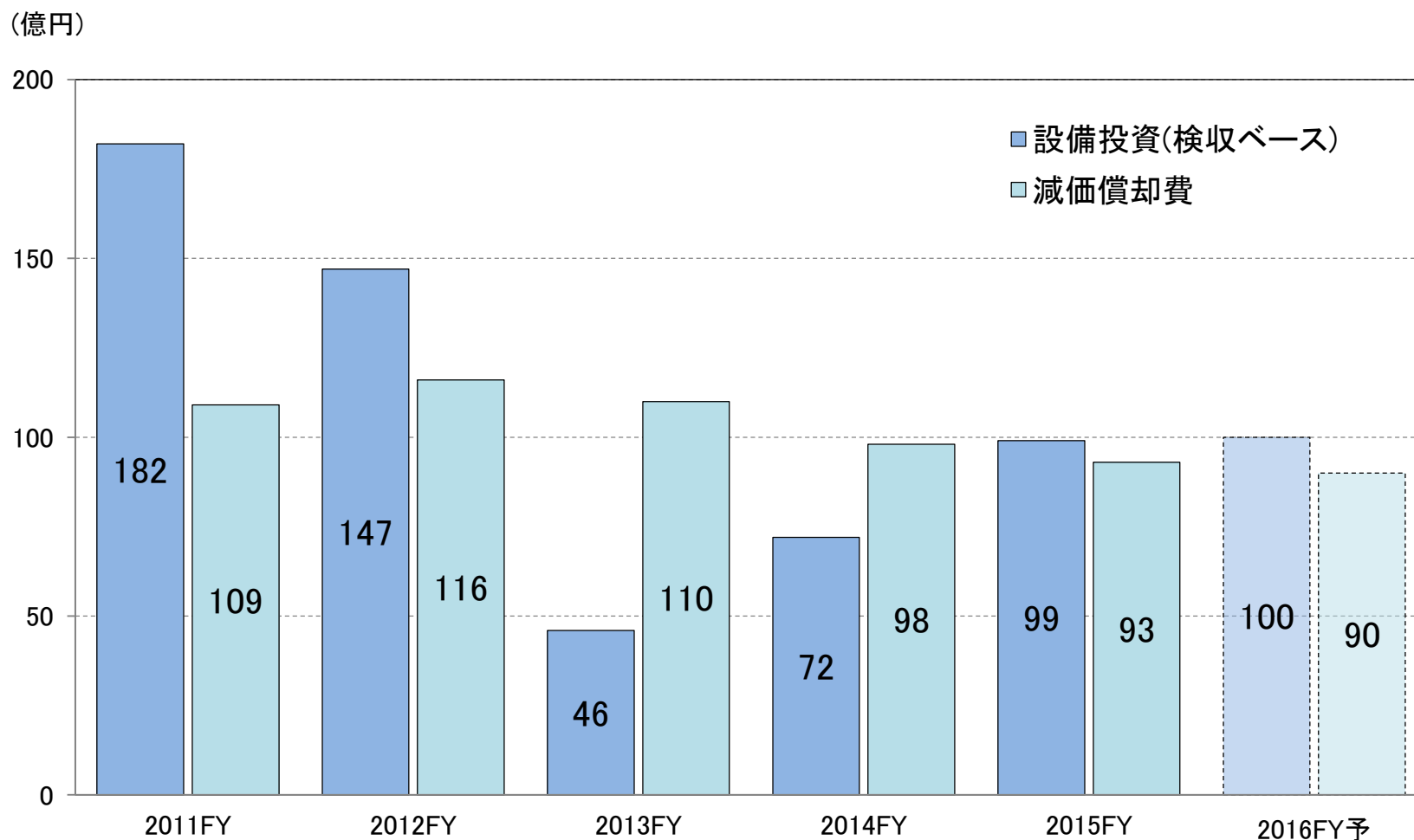
借入金 △70億円：返済による減など
 純資産 +37億円：四半期純利益の計上による利益剰余金の増など

D/Eの推移



(注)第9次中期経営計画目標は、有利子負債(ネット) 350億円、D/Eレシオ(ネット) 0.30

(参考)設備投資、減価償却費の推移



(注)第9次中期経営計画(2014FY～2016FY)における設備投資、減価償却費は、ともに100億円/年。

2016FY通期業績予想

(単位: 億円、%)

	2016FY予想 (A)(注1)		2015FY (B)		増減 (A)-(B)		(参考) 第9次中計	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率	金額	売上高 比率
売上高	1,400	100.0	1,491	100.0	▲91	▲6.1	2,000	100.0
営業利益	120	8.6	122	8.2	▲2	▲1.5	150	7.5
経常利益	115	<i>ROS</i> 8.2	115	<i>ROS</i> 7.7	▲0	▲0.3	150	<i>ROS</i> 7.5
当期純利益 (注2)	76	5.4	74	5.0	2	2.5	90	4.5
ROE(%)	6.6		6.6		0.0		7.5	

(注1)2016年10月27日公表値からの修正…無

(注2)親会社株主に帰属する当期純利益

2016FY配当予想

	2016FY 上期実績	2016FY 通期予想	(参考) 2015FY実績
売上高	667億円	1,400億円	1,491億円
経常利益	48億円	115億円	115億円
当期純利益(注2)	31億円	76億円	74億円
1株当たり純利益	19.52円	47.15円	46.00円
1株当たり配当金	5円	12円 (中間5円、期末7円)	12円 (中間6円、期末6円)
配当性向	25.6%	25.5%	26.1%

(注1)2016FY中間配当の効力発生日は、2016年11月30日

(注2)親会社株主に帰属する当期純利益

<配当方針>
連結配当性向20～30%程度を基準とする

財務指標の推移

		2011FY	2012FY	2013FY	2014FY	2015FY	2016/ 4-12月期	2016FY 通期予想	9次中
ROE(自己資本当期純利益率)(注1)	%	6.8	0.5	4.1	6.1	6.6	6.7	6.6	7.5
ROS(売上高経常利益率)	%	6.4	1.2	4.2	5.7	7.7	8.6	8.2	7.5
ROA(総資産経常利益率)(注1)	%	5.5	0.8	3.4	4.8	6.0	6.5		
自己資本比率	%	45.5	48.6	50.2	55.8	62.4	65.9		
有利子負債(ネット)	億円	521	516	478	332	143	164		350
D/Eレシオ(ネット)(注2)	倍	0.54	0.53	0.46	0.29	0.13	0.14		0.30
1株当たり当期純利益	円/株	39.7	3.2	25.2	40.6	46.0	35.78		
1株当たり純資産	円/株	598	599	633	700	697	721		
期末従業員数	人	2,865	2,829	2,775	2,706	2,625	2,642		

(注1) 2016/4-12月期については、利益を年換算している

(注2) 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、純資産に対する比率

その他のトピックス

(1)第63回(平成28年度)「大河内記念生産賞」を受賞

- ・当社は、「超高清浄度軸受鋼の高生産性プロセスの開発」にて、大河内記念生産賞を受賞。
(平成9年度に受賞以来、約20年ぶりの受賞)
- ・軸受鋼はベアリングの素材として使用され、厳しい環境下で、長期間、高い信頼性が要求されるため、高い清浄度が要求され、鋼中の非金属介在物を極限まで少なく、小さくする必要がある。
- ・取鍋内の酸化鉄残留を最小化し、溶鋼の酸化を防止、真空脱ガス設備の真空槽内に酸化物の侵入を阻止することで、清浄度を向上。
- ・このような鑄造工程前の見直しにより、清浄度の高い溶鋼を造り込むことができ、連続鑄造時、浸漬ノズルの閉塞を防止。
- ・これらの総合的な技術開発により、軸受鋼の溶解精錬ー凝固プロセスにおいて100回連続で取鍋を供給する操業を可能とし、生産性を向上(2015年2月、連々鑄世界記録更新)



150t電気炉から取鍋への出鋼の様子

※ 大河内賞

故大河内正敏博士の功績を記念して、大河内記念会が、わが国の生産工学、生産技術、生産システムの研究並びに実施等に関し、学術の進歩と産業の発展に大きく貢献した顕著な業績に対し表彰する、伝統と権威ある賞

その他のトピックス

(2)過共析鋼の高靱性化技術の開発に成功

- ・当社は、コマツならびに大阪大学との共同研究において、過共析鋼※の高靱性化技術の開発に成功。
- ・今回開発した新しい鋼材成分とそれに適した新しい熱処理技術によって、靱性を大幅に向上させることが可能となり、硬度と靱性バランスの向上を実現。
- ・この技術の実用化により、部品や金型の強度、耐衝撃性、耐摩耗性などの性能向上、部品の小型・軽量化による省エネ・排出ガス削減、レアメタル使用量の削減によるコスト低減などが期待される。

※ 過共析鋼

炭素を0.7%程度以上含有する鋼の総称。

焼入焼戻しを施すことで容易に高硬度かつ高い耐摩耗性を示すことから工具や軸受、機械構造部品等に多く使用されている。

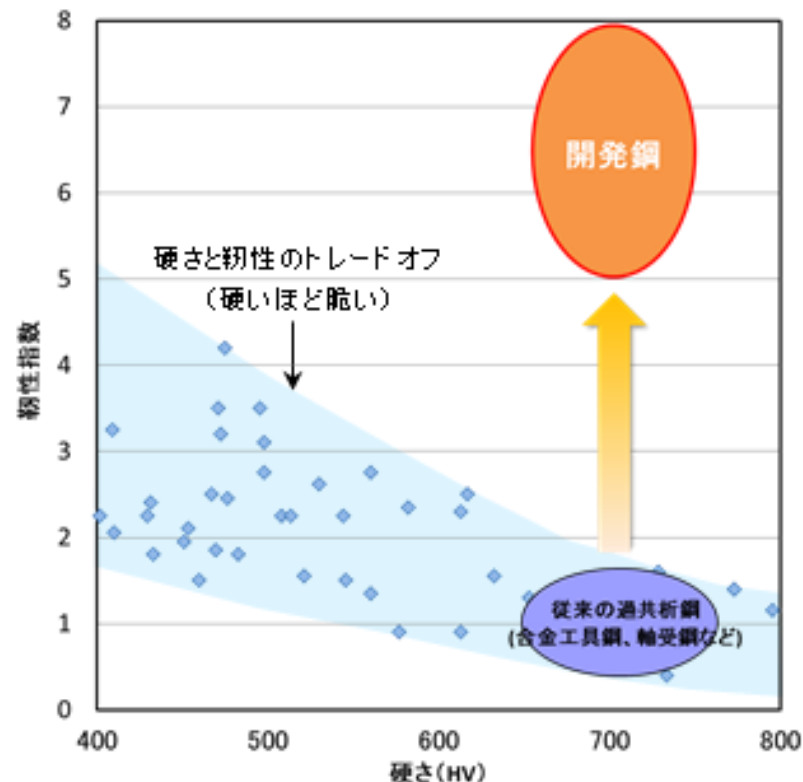
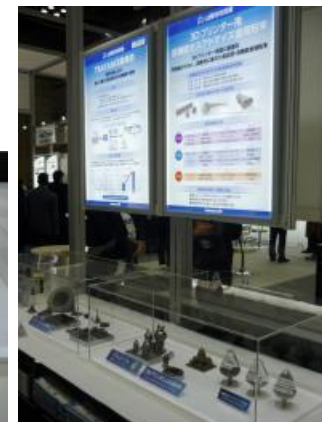


図 鋼材の硬さと靱性との関係

その他のトピックス

(3)3D造形技術展に出展

- ・2016年10月19日～21日に東京ビッグサイトにて開催。
- ・経済産業省の国家プロジェクトである次世代3D積層造形技術開発機構(TRAFAM)の一員として参加し、高機能金属粉末を紹介。



(4)小学生向け工場見学会を開催

- ・子どもたちの育成支援と「当社のファンになってもらいたい」という思いから、2011年度より実施。
- ・10月、11月に、姫路市内の2つの小学校の5年生約300名が参加。
- ・製鋼工場や5000トン鍛造プレスなどを見学。質問タイムでは多くの質問が寄せられた。



その他のトピックス

(5)地域美化活動を実施

- ・2016年11月に工場周辺地域の清掃活動を実施。
- ・地域への貢献活動の一環として、毎年11月に実施。
- ・約230名の当社グループ従業員がボランティアとして参加。



(6)文化振興財団主催 ニューイヤーコンサート開催

- ・2017年1月、姫路市内の小・中学生によるコンサート開催
- ・音楽を通じて、子どもたちの豊かで健全な心身の育成の一助、合唱活動の活性化を図る目的で継続的に開催。





“特殊”だけど“身近”な「特殊鋼」



山陽特殊製鋼株式会社



<http://www.sanyo-steel.co.jp>

(ご注意)

本資料の業績予想等は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。



「さんとくん」
(当社キャラクター)